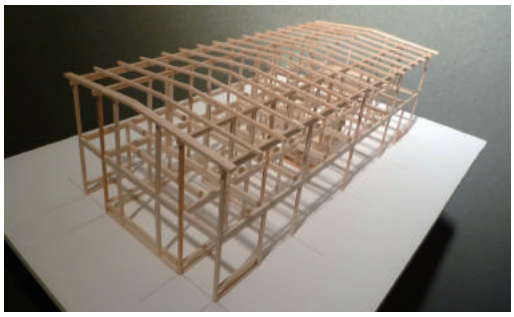
木の家づくりを
基本から学びたい
全国の実務者の方へ

木組の家づくりを一から学べるプログラムです。
木造住宅に関わったことのない実務者でも、
「木造住宅【私家版】仕様書」執筆陣による
指導と架構模型の制作で確実に実力がつきます。
木組の架構と、省エネ時代を見据えた、
進化する「本物の家」を学びませんか？
多くの卒業生が木組の家を実践しています。
全国のみなさんのご参加をお待ちしています。



最新のデザインを知りたい

現代木造住宅のデザインを、
今注目されている新進気鋭の設計者から学びます。

実物の木組に触れて学びたい

架構の模型をつくり、 手から学ぶことで、
民家に学んだ継手・仕口を駆使した木組が
しっかりと身につきます。

山の木のことをもっとよく知りたい

信頼できる山の木で木組の家をつくるために、
林業の現状、材木の流通、木の性質を学びます。
木を適材適所に使うための知識を身につけます。

美しいプロポーションと表現力を身につけたい

美術も技術です。 実技の訓練によって、
美しい家づくりのデザインの技術を学びます。
美大出身者による丁寧でわかりやすい指導で、
美術を体得する美術講座は木組ゼミの特徴です。

木の家の温熱性能を向上させたい

住まいの快適な温熱環境をつくるための、
「改正省エネ基準」に対応した実習です。
最新の温熱講座で進化する木組の家を学びます。

2017 年「木組のデザイン」ゼミナール
第 14 期 受講生募集

■ 会場：松井郁夫建築設計事務所
（東京都中野区江原町 1-46-12-102）
※変更になる場合があります。

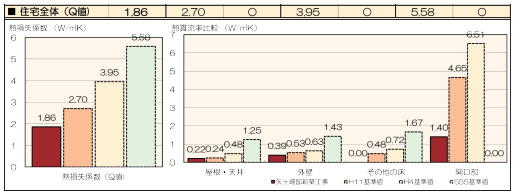
■ 講師陣
美術講座：松井郁夫、 松井奈穂
デザイン編：関本竜太（リオタデザイン）
伊礼智（伊礼智設計室）
泉幸甫（泉幸甫建築研究所）
木組講座：松井郁夫、 宮越喜彦、 小林一元
温熱講座:辻充孝（岐阜森林文化アカデミー准教授）

■ 講座内容

入門コース「美術講座」
家づくりにかかわる基礎的な美術の実習。
デザインの基本となる平面、色面、立体造形を学ぶ。
さらに、 優れたデザインの住宅作家から美しい家の設計を学びます。

上級コース「木組講座」
初めて木の家を学ぶ人や、 改めて木の家を学びたい実務者のための実習。 木組の家の実施構造図、軸組模型を制作し、 講師陣による講評を行います。

実践コース「実践木組講座」
改正省エネ法に完全対応の「温熱講座」。
実践的で即実務に活用できる「進化する伝統構法」の最新技術を学びます。



■ お申し込み方法：
裏面の申し込み用紙に必要事項を、
手書きでご記入の上、
下記にFAX、 メール、 ご郵送ください。
※会場定員に達し次第、 締切とさせていただきます。

教科書「私家版仕様書」

山と職人と住まい手をつなぐ
ワークショップ「き」組

■ お申込み先・お問い合わせ：
〒165-0023
東京都中野区江原町 1-46-12-102
一般社団法人ワークショップ「き」組事務局
（松井郁夫建築設計事務所内）
TEL 03-3951-0703
FAX 03-5996-1370
E-MAIL info@kigumi.jp

入門コース「美術講座」

10:00〜17:00 **美術講師:松井郁夫・松井奈穂**
会場:松井郁夫建築設計事務所

4月23日(日)	5月14日(日)	6月11日(日)	7月9日(日)	8月27日(日)
自己紹介 オリエンテーション 課題 **木組の家の一日設計** 敷地の読み方 太陽と風の動き 間取りと架構について 木組のパッシブデザイン 講評 **松井郁夫** **宮越喜彦** **小林一元** 懇親会	美術編① 静物デッサン① デッサンについて 紙と鉛筆の使い方 構図のとり方 講評	美術編② 静物デッサン② 遠近感 質感について 光と影の大切さ 講評	美術編③ パース スケッチ 4点透視 2点透視 着彩 講評	美術編④ 立体造形 木または土の使い方 マッスとボリューム 講評
	理念編 「民家に学ぶ木組の家」 **松井　郁夫**	デザイン編① 「リオタデザインの仕事」 **関本　竜太** リオタデザイン 講師の方と懇親会	デザイン編② 「伊礼智設計室」 **伊礼　智** 伊礼智設計室 講師の方と懇親会	デザイン編③ 「泉幸甫建築研究所の仕事」 **泉　幸甫** 泉幸甫建築研究所 講師の方と懇親会

上級コース「木組講座」

10:00〜17:00 **講師:松井郁夫・宮越善彦・小林一元**
会場:松井郁夫建築設計事務所

10月1日(日)	10月22日(日)	11月26日(日)	12月10日(日)	1月21日(日)
架構編① 架構と間取りの一致 耐力壁の考え方	架構編② 耐震要素 水平構面	架構編③ 地盤・基礎・土台 柱	架構編④ 梁 床組み 小屋組	架構模型⑤ 模型づくりIII プレゼン資料作成
架構模型① 伏せ図の描き方・考え方 各自伏せ図作成Ⅰ 矩計図 単位寸法 床組み	架構模型② 伏せ図の描き方・考え方 各自伏せ図作成Ⅱ	架構模型③ 各自伏せ図作成III 木拾い 模型づくりⅠ	架構模型④ 模型づくりⅡ	講評会・発表会 架構模型とスライドで発表 講評、意見交換とまとめ **修了証書授与式・懇親会**

実践コース「実践木組講座」

13:00〜17:00 **講師:辻　充孝**
会場:松井郁夫建築設計事務所(変更する場合があります)

9月30日(土)	10月21日(土)	11月25日(土)	12月9日(土)	1月20日(土)
温熱講座① 概要セミナー(実用を用いた) 「地域の特徴を活かす パッシブデザインの10ステップ」 ステップ1 「自分の家づくりの原則は」 ステップ2 「気候特性を読む」 ステップ3 「地域環境を読む」 ステップ4 「暮らし方を読む」 ステップ5 「プランニングを行う(即日設計)」 気象データ分析ツール	温熱講座② ステップ6 「躯体性能をデザインする①」 温熱性能の基本 断熱性能の効果 目標性能の決め方 断熱性能の計画 UA値・Q値計算ツール	温熱講座③ ステップ6 「躯体性能をデザインする②」 パッシブ設計のキモ 日射熱制御の効果 防露設計の計算 気密性能の重要性 ηA値・μ値 結露計算付きにversionUP	温熱講座④ ステップ7 「エネルギー性能を デザインする」 設計仕様の検討 ステップ8 「シュミレーションを行う」 一次エネルギー計算を行う 環境家計簿	温熱講座⑤ ステップ9 「環境性能を実測する」 実測のすすめ ステップ10 「総合的に考える」 断熱,エネルギー以外の性能設計 地域素材の選定 温熱Q&A 室温予測付きにversionUP

※講義の内容は予告なく変更になる場合がございます。ご了承下さい。

申 込 書

下記の項目をご記入の上、FAX、メールもしくはご郵送ください。 折り返しご連絡致します。

ふりがな		男 ・ 女	
お名前			歳
所属 / 役職	所属		役職
ご連絡先	ご住所		
	TEL	FAX	
	Email		
志望動機			
お申し込み日	年　月　日		

お申込先

一般社団法人ワークショップ「き」組事務局
「木組のデザイン」ゼミナール　係
〒165-0023 東京都中野区江原町 1-46-12-102

FAX:**03-5996-1370**
mail:**info@kigumi.jp**

受講コース

受講を希望するコースを塗りつぶして下さい

■入学金　+15,000円
□入門コース　80,000円
□上級コース　80,000円
□実践コース　50,000円

受講歴のある方は入会金が免除となります

合計　円